

# ビオコエンザイムQ10

## 老化=細胞のエネルギー不足

△コエンザイムQ10の必要性...

コエンザイムQ10はもともと身体の中にあり、細胞内で生きるために必要なエネルギーを作りつづけた。細胞を活性酸素による酸化から守る抗酸化物質として、大切な働きをしている成分です。

しかし、体内で大切な働きをしているコエンザイムQ10は歳とともに減っていきま。その理由として

- ① 加齢とともに生合成量が減ってしまう
- ② 通常の食生活では補いにくい

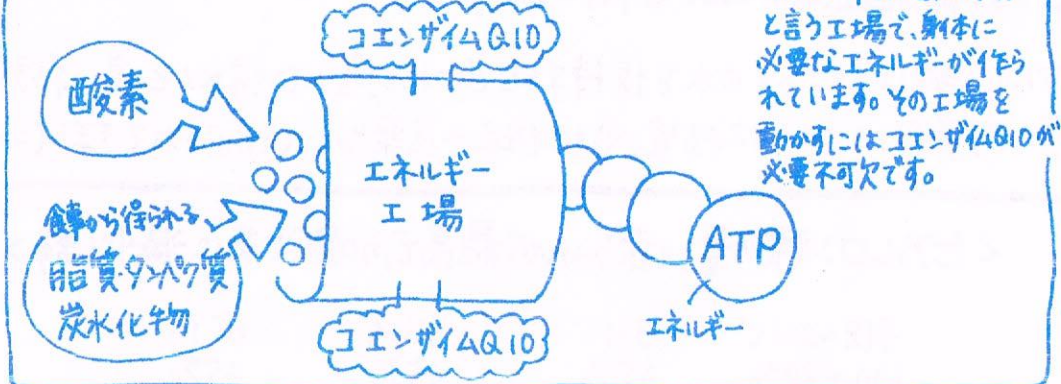
ちなみに... コエンザイムQ10を100mg 摂るのに必要な量

・イワシ 約20匹 ・牛肉 3kg ・ブロッコリー 12kg

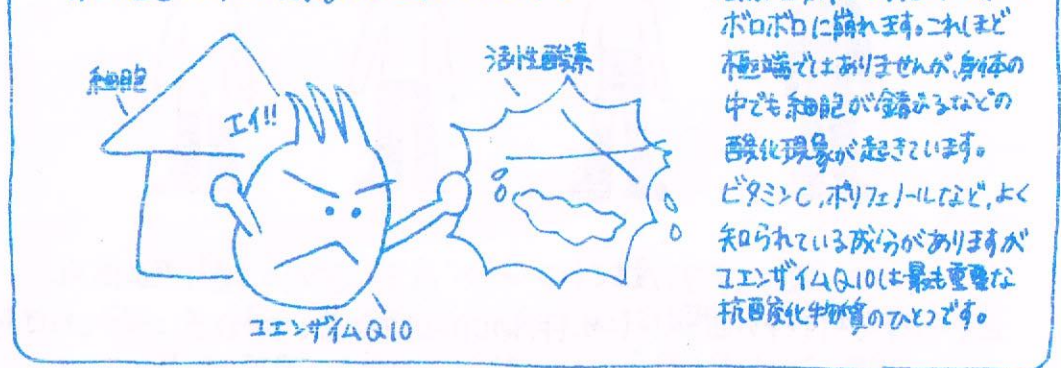
この結果、20歳代をピークに減少し、40代ではその約2/3、70代ではその約1/3になってしまいます。

加齢とともにコエンザイムQ10が減少すると、細胞の元気の素(エネルギー)が作られにくくなったり、体が錆びつきやすくなる(酸化)ため、老化の症状が現れやすくなります。老化とは、細胞の元気がたなくなることであります。

生きるために必要なエネルギーを作りつづける



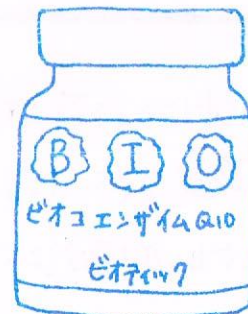
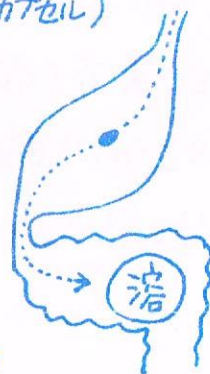
細胞を活性酸素による酸化から守る



## ビオコエンザイムQ10の最大の特長

高い吸収性(腸溶カプセル)

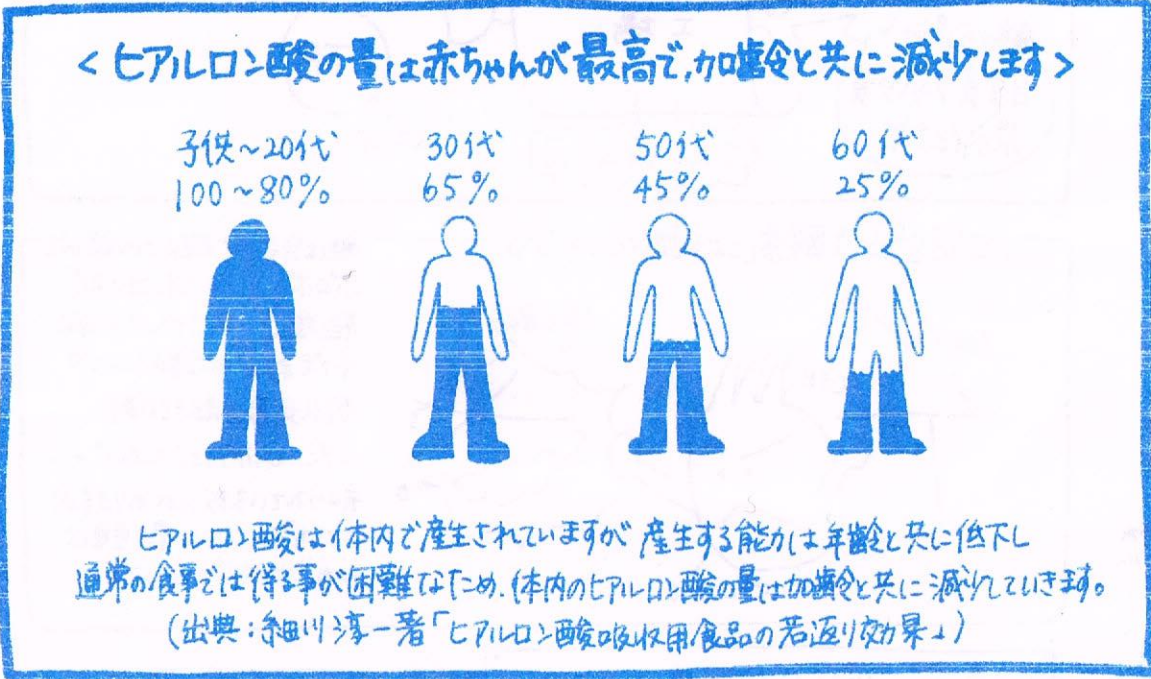
コエンザイムQ10は腸で吸収されるため胃で溶けずに腸で確実に溶ける必要があります。米胚芽油とともに溶けることにより高い吸収性が得られます。



60粒(1ヶ月分) 6,090円  
300粒(5ヶ月分) 25,200円

# ◆ヒアルロン酸は加齢と共に減少する◆

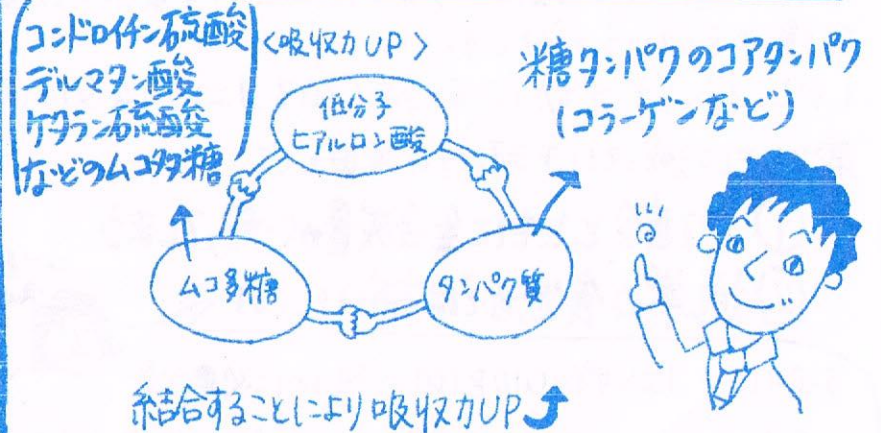
ヒアルロン酸は1gで6ℓの水を保持すると言われる優れた保水力と高い粘弾性を持つ物質です。このような性質から化粧品や医薬品として使用されてきました。



私達らの体にも存在していますが、特に真皮や軟骨、関節液などに多く含まれ、肌水分の蒸発を防いだり、膝などの関節で潤滑油やクッションの役割をしています。しかし加齢により体内のヒアルロン酸含量は減少していきます。ヒアルロン酸の減少が体内水分の減少をもたらし、様々な老化現象の引き金となっているのです。

# ◆バイオヒアルロン酸は低分子にしただけではありません◆

一般に低分子化すれば吸収すると考えられていますが、そうではありません。バイオヒアルロン酸は独自の技術で抽出、精製され、ヒアルロン酸の他にコラーゲンや、他のムコ多糖類をバランスよく含有する物質だから、低分子化された高純度ヒアルロン酸よりも吸収が良いのです。



- ① 保湿効果
- ② 関節痛の緩和
- ③ アンチエイジング
- ④ 美白効果



約1ヶ月分 60粒 6,300円  
お徳用 300粒 26,250円